

敗北ヒロインA



敗北ヒロインA

敗北ヒロインA

前半 敗北ヒロインa 03

後半 敗北ヒロインの末路 29

あとがき 36



がはあああ

油断大敵だぜ
副長さんよ



クラディール

万一に備えて
用意した特注の
スライムだ



アスナ!

つまんね
動きすんなよ
ガキ!



おおっ

アスナに
寄るな



ただの
痺れ薬だよ



いやああ

ほら
こいつを飲め!



勝手なこと
言っ
てないよ
離れなさいよ



体が
痺れる

アスナから
離れろ

そうよ
はさいよ
さいよ
離しな

心配すんな
約束通り大事な
アスナちゃんには
オレが面倒見て
やるからよ

いやああああ

どうだアスナよ
オレ様の特大チンポは
気持ちいいだろ

抜いて
抜きなさいよ
変態ヤロオオ

ぽお
ぽお
ぽお

やめろ！
今すぐアスナ
から離れる

うるせぞ
てめえの相手は
オレじゃねんだは

うわあ

さっさと
逃げるなクズに
しかもキリト
君の前で



な・なんだ
このスライムども

そいつらは人の愛液がエサ
だからなああんま興奮して
我慢汁垂らしてるから
集まってくんだよ

自分の女が
犯されてんの見て
ポコチンお立ってて
るからそんな目に
合うんだよ

そんなこと
あるか

うそこけチンポ
ビンビンに
してるくせに

やっぱギンギンに
お立っててん
じゃねか

なううう



見てみる
アスナ

デメエが犯されてる
横でキリト君たら
がちがちしてんぜ

キリト君

いいい



もつと近くで
見てやれよ

や：やめろ
アスナに見せるな

てめえみてな
ガキにこの女は
もたいねよ
スライムにて
よがらされて
射精してな



ひいひい

うぐう



マジハゲ
でハ射
てやんの
精

うわっ

いっ
あ

びん



あんな
スライムに
チンポ
弄られて

喜んでる
変態やろおより
オレのが
1000倍マシだろ



しかも副団長様に
顔射しちまうとは

最低だぜ
キリト君
よおお

あんななんて
キリト君と
比べる価値もないわ

なんだよ
顔射の
いいの
かオのが

チンポないじゃ
生きれない
肉便器に
改造してやるぜ

とんだ
妄想ね

来るとき団長に
連絡してんのに
あんなはもう
お終いのよ

終わるのは
おまえだよ

いやになるぐらい
味合わせてやるよ
性技スキル

性技スキル？

知らねえのか
倫理コードを解除した
先にある裏スキル

ひひひ
ひひひ
病み
もき
なつ
んき
ぜに

ポーン

『犬並』

いやあああ
出てる精液が出てる
抜いて抜きなさい

どんな暴れ
たつて
抜けねぜ

こっから10時間は
お前の中にオレ様の
愛液を注ぎ続けてやんよ

う・嘘よ

しっかり種付け
して孕ませて
やるよ

ひいう
私の中に
キモチ悪い



体の隅々まで
オレ様の愛液で
満たしてやるよ

なんせ犬並
だからな

体の中が
オレ様の精液
まみれで

パンパンに
なるだろ
最高だぜ

い：イヤ
ああの絶対
いやあ



せいせい
かわい
いでいい
ガキ様
やでも

い：あ
ああの酷
いよ

体も精液に
馴染んできたろ

そんなわけ

強がるなよ
スキル

『乳首責め』

いぢら
いぢら
いぢら



いや

こんな
のい
さ
い
減
に
離
せ
変
態
ヤ
ロ
ー

素直になれな
い子にはも
つと
お仕置きだ
ぜ

勃起乳首
弄られて
超キモチ
いい
だ
ろう
が



『強制搾乳』

赤ちゃんもの
出来てないのに
お乳が出て
りゆううう

喜んで貰えて
嬉しいぜ

喜んでにやい
もうやめへ

射精もみんな
やめにやいと
おんたいないて







チンポ先や
カリまでなん
こんなにんで
上手く責めて

ひぎこ
や・やめろ!

ダメだ相手は
スライム魔物だぞ
いやだ!

オレはアスナを
大切に人守らな
きゃいけない



キモス...

壊れい感じに
やがってきな





射精が
とまらない
よおおお

チンコスライムが
よしゅぎりゅうう

搾られる
チンコから
精液が搾り
取られりゅう

情けね



ごめんアスナ
お：オレもう
助けられないよ

無敵孤高の
ソロフアイター様が



もう許して
謝るから

ついにスライム相手に
射精始めちまったぜ

キ・キリロ君



どうしても
許して欲しいか?

お願いもう
限界のお

なら

死んじゃう
お腹が精液で
破裂しちゃうの

なんだよまだ
射精始めて
5時間だぜ

へばんの
早過ぎだろ



魔物相手に射精してる
変態キリトなんかよりも

オレ様の方が
100倍いいって
認めろよ
そしたら
とめてやんぞ

い：いやあ
そんなのらめよ

あーッ



くつくつく
なら腹が
破裂する
まで我慢してな

スキル
『マシ』



これでオレ様の
ザーメン
こぼさない
ですむぜ

いらにやいもうの
ザーメンいやらの

ド



そい
やだ
の絶対
嫌だ
よ

でも私
こんな奴の
チンポが良
く
なっ
てつ
く

胃も肺も血管の
スミズミまで
精液で埋め
尽くされて

ザーメン臭い
肉便器にお
お



いひい
認めまし
う
認めまし
う
認めまし
う
認めまし
う

ごめんね
私
キリト君
もう

ほれさつ
さと
認めち
まえよ



なら
大声で
宣言しろや

せ・宣言?

肉便器宣言
だよ!

魔物に射精
させられてる
変体キリト君
なんかよリモ



クラディール様
の方が
100万倍
良いれしゅう

どうかこの卑しい
雌豚アスナを
一生肉便器として
ご利用下さい

良く言っただぜ
ならご褒美に
マンコ蓋は外して
やるぜ

いいひい
ございましゅう

盛大に
クソと精液を

元恋人のキリト君にでも
ぶちまけてやれやああ

ゴボ林





おっおっおっ

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん

うん



やっと到着か
団長様よ

ご苦労

でも良かったのか？
大事な副長様を
精液便所に
しちまつて

良くは無い

だが

彼女が特定の
男性のモノに
なるといふことは

団いやSAO内
全体の指揮が
下がるその方が
問題だ

これから彼女には
肉便器として全体の
指揮を上げてもらうよ







その後

『アスナは肉便器となった』

80階以降に敵は強く急激に攻め部隊は大幅に減った。そこで二つの裏加サルが追加された。肉便器と化したキヤラをいくら傷つけても犯罪者にはならない。

ボス戦に一回加わるごとに便器の使用権が三回が振舞われる。

これによって多くの男が攻め部隊に志願した。



そしてアスナは今日も輪姦されている。それが彼女の務めだから

『アスナにもっといっぱいザーメンちょうだい』

『ほらもっとしっかりマンコしめろよ』

『最近ガバガバじゃねか!』

あひんあん

『めんなしやい』

『しっかりしましゅからおチンポ抜かないれえ』

「あのアスナちゃんがか
こんな淫乱だったとは」

「そうれすアスナは
オチンポをマンコに
ハメハメするのが大好きな
と淫乱女れす」

「だからもつと
いっぱい突いてえええ」

「だっただらもつと
がっちりマンコにめんど
「セやないと捨てちまうぞ」

「いやいやれし
もつといっぱい
ザーメン下せろ」

「肉便器アスナに
たくさんザーメン
注ぎ込んで下さいませ」

「はあ
はあ」





「いいよおおおマン」とケツ穴
同時に責められて
最高に気持ちいいのおお」



「ほらだったから
ケツ穴にも
突っ込んでやるよ！」



「おっす」



「ただのオムソポ狂いの
穴女じゃん」

「おれアスナちゃんブ
だったのにひぐわられ

「もう終わってんな」

「なんだよこいつ」

性を吐き出しきり
ただ抱くだけの行為に飽きた
男たちは更に被虐の行為を行う。

『人体改造スキル』

「さあて今回はピアス改造だぜ」

「いやあもう
人体改造はいやなの」

「ピアスオのマンコ使って
いいから普通に犯してえ」

「またまたホントは
嬉しいくせに」

男はせせら笑い
スキルを発動する。

「いぎやあああああ」

「ほらほら痛くないように
くすぐりスキルも使ってあげるから」

「いらいいい！痛いのおお」

「笑って、笑って」

「あひやはああああひやめええ」
「いひい息れきないい」

「ぎやははは
なんだよこいつ
乳首に穴開けられ
笑ってんぞ」

「ひでえ
ツラ」

「そんじゃサクツツ
くりちゃんも
やっちゃんいますか」

「あひやははあ
ひやめひんらう」

改造が終わると
お披露目会が催されます。
いつもの便所部屋から
お外へお散歩。
会場まで首輪をさせられて
四つん這いで向かいます。

「歩きまじゆから
叩かないれえ」

「おい！
フタか人の
言葉喋んなよ！」

「ほらお返事はどうした」

「母さん
ちゅと歩けよ」

「ぶひひひ
ぶひひひ
ぶひひひ」



「ぶひひい みなしやん見てんだわい」

「今日はご主人様たちに
クリピアスを
付けて頂いた
んでしゅう」

「こんな醜いフタですが
どうかかわいがってくださーい」

「ほらフタみんなを
見せていつも
みたにしろや」
おねだりしろや」

「ほらフタみんなを
見せていつも
みたにしろや」
おねだりしろや」

そして会場ではいつもの
倍以上の数に輪姦されます。

「こっちは手マン」

「ほらちゃんと舐めろよ」

「おぶぶぶぶ」

「マンコしめろって！
ユルユルじゃねえか！」

「アアアアアア」

「きもひいれす」

「アスナ幸せしめうろう」

「おチンポ
いっぱいしめうろう」

「もっともっとと
いっぱい
ザーメンを」

「アアアアアア」

「おははははは」

「アアアアアア」

「アアアアアア」

挨拶

どうもこんにちは&はじめまして紅玉です。

このたびは敗北ヒロインAを手にとって
頂きありがとうございました。

さて今回はSAO本です。
個人的にこの作品で一番好きだったキャラが
クラディール様だったのです！
『がんばれ！クラディールあのリア充主人公に少しでも
世間の厳しさ教えてやるんじゃあ』と
心で祈りながら読んでいたんですよねえ。

早い退場だったなああクラディール様。

そんなわけで彼がもうちょっと用心深くて
頭が切れたらこんな展開も
あったらいいなと
思って描きました。

あなた様の一晩のお供になって貰えれば幸いです。

ではではまたお目にかかれることを祈って。

発行日 2012 07

発行 黒いモノ

連絡先

akadamatenpo@yahoo.co.jp

http://b.dlsite.net/
RG08665-kuroimono/

[注意]

この物語はフィクションです。実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
本書籍は成人向けのため、18歳未満の方への配布はお断りさせていただきます。

また本作中で描かれる行為は、正しい性行為ではなく、犯罪です。
絶対に真似しないで下さい。

この本を発行した事によって発生する全ての権利は放棄されておりませんので、
スキャン画像の無断掲載や共有ファイルとしての利用行為はご遠慮下さい。



黒いモノ



敗北ヒロインA



黒いモノ